

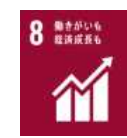
デジタルとくしま推進プラン

～とくしま版DXの実現に向けて～

3 行政サービスの向上プロジェクト



プロジェクトの位置づけ



目指すべき社会

全ての人に優しく、
スマートで持続可
能な社会

基本目標(分野)

利便性の高い行政
サービスの実施

重点戦略

デジタル技術を活用した、
行政サービスの向上

プロジェクトの内容

- ① 行政手続のオンライン化
- ② 情報発信の強化

KGI 地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき県の手続のオンライン化率 2024(R6)年度 100%

行政手続のオンライン化

- 電子申請システムの利用拡大
県と市町村が共同で運用している「電子申請届出システム」の利用を促進し、行政手続のオンライン化を拡大する。
- 物品の調達等に係る電子入札システムの構築・展開
物品の調達等に関する入札手続をオンライン上で行うことができるシステムを構築する。(R3)
- 一般歳入金のキャッシュレス決済の導入
これまでの納付書による金融機関での収納に加え、コンビニ収納、スマホ決済、ペイジー収納など多様な収納方法を導入し、県民の利便性向上を図る。(R4)
- 文化イベントにおける電子チケットの活用推進
県で実施する文化イベントについて、電子チケットの活用を進める。(導入済)



情報発信の強化

- LINEを活用した消費者トラブル相談事業の実施
消費者庁新未来創造戦略本部が本県を実証フィールドに展開したモデルプロジェクトの成果を踏まえ、LINEを活用した消費生活相談を実施する。(実施中)
- AI資金コンシェルジュによる被災者支援制度の提供
Web上で24時間相談対応する「資金コンシェルジュ」が提供する情報の充実を図ることで、災害時における関係機関と連携した資金安定供給につなげる。(事業はR5で終了)
- ソーシャルメディア連携による情報発信の体系化
県が発信するソーシャルメディアを分野ごとにまとめ、相互フォローや情報の連携を行うなど、情報発信の体系化を図る。(R3)
- 県庁デジタル情報発信担当者の設置
県の主要な所属に県庁デジタル情報発信担当者を設置し、デジタルによる情報発信の定期的なチェックや一般職員のフォローなどを行うことで、全庁的な情報発信技術を向上させる。(R3)



主な指標及び工程(1)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

◆ KGI : 国が指定する地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき県の手続のオンライン化率

担当課:スマート県庁推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	85%	90%	95%(※)	100%(※)
実績	72%	89%	94%	94%	—

(※)令和5年度以降、対象となる手続が増加する可能性あり

□ CSF-1 : 行政手続のオンライン化

➤ KPI-1 : 電子申請システム利用件数

担当課:スマート県庁推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	20,000件	22,000件	23,000件	24,000件
実績	31,819件(※)	35,536件(※)	60,263件(※)	50,000件	—

(※)コロナ関係手続(ワクチンに関するアンケートなど)により手続件数が増加

➤ KPI-2 : 公立施設等の予約システム一元化

担当課:スマート県庁推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	構築・導入	県民の声を聞きながら機能改善(PDCA)		
実績	—	構築・導入済(※)	推進(※)	推進	—

(※)令和3年度は徳島県及び徳島市のスポーツ施設についてUIを統一

令和4年度は徳島県のスポーツ施設以外の施設についてスポーツ施設とシステムを統合

主な指標及び工程(2)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

- KPI-3 : 物品の調達等に係る電子入札システムの構築・展開

担当課: 管財課
スマート県庁推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	構築	事業者の声を聞きながら拡大(PDCA)		
実績	—	構築済	運用(※)	運用(※)	—

(※)管財課において、利用者登録、電子入札を実施

- KPI-4 : 文化イベントにおける電子チケットの活用推進

担当課: 文化・未来創造課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	推進	利用者の利便性向上(PDCA)		
実績	—	推進	推進	推進(※)	—

(※)令和5年度来場者 1,200名

- KPI-5 : 一般歳入金のキャッシュレス決済の導入

担当課: 会計課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	構築	導入	県民の声を聞きながら機能改善(PDCA)	
実績	—	構築済	導入済	運用	—

主な指標及び工程(3)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

- KPI-6 : 警察行政手続のオンライン化のためのシステム構築

担当課:警察本部

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	県民の声を聞きながらシステムに反映(PDCA)			
実績	—	—	—	—(※)	—

(※)警察庁が構築中の共通システムによる行政手続のオンライン化を推進

□ CSF-2 : 情報発信の強化

- KPI-1 : 「LINE」を活用した消費生活相談の友だち登録数 担当課:消費者政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	300	360	420	480
実績	—	181	549	810	—

- KPI-2 : 県が管理するソーシャルメディア(※1)利用登録者数(総数) 担当課:秘書課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	414,000	446,000	458,000	470,000
実績	411,468	446,289	477,554	468,405(※2)	—

(※1)県が管理するソーシャルメディア:Twitter、Facebook、LINE、Instagram、YouTube、その他SNS、ブログ

(※2)R5.6.1以降、新型コロナウイルス感染症関連のSNSアカウントの廃止にともない、利用登録者数が大きく減少した。

主な指標及び工程(4)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

- KPI-3 : ソーシャルメディア連携による情報発信の体系化 担当課:秘書課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	—	県民の声を聞きながら 情報発信のあり方を改善(PDCA) →		
実績	—	実施済	推進	推進	—

- KPI-4 : 県庁デジタル情報発信担当者の設置 担当課:秘書課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	設置	県民の声を聞きながら 情報発信のあり方を改善(PDCA) →		
実績	—	設置済	推進	推進(※)	—

(※)令和5年度 28名設置

- KPI-5 : AI資金コンシェルジュ(※1)による被災者支援制度の提供 担当課:会計課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	推進	提供する情報の充実(PDCA) →		—
実績	—	推進	推進	推進	事業終了(※2)

(※1)AI資金コンシェルジュ:県ホームページ上で災害時の相談に24時間対応するAI・FAQシステム

(※2)資金安定供給に限らず、県全体で進む被災者支援の中で、見直しを検討する。

課題とアクション

	課題	アクション
1	デジタル化・オンライン化がされていない県の行政サービス(手続)が残されている。	業務改善及びシステムの整理・整備を進める。
2	スマートフォンなど「キャッシュレス」による電子決済は、「非接触型」決済であることからコロナ禍において注目度が高まっており、コンビニ収納、スマホ決済などの多様な収納方法を導入する必要がある。	令和3年度に決済ネットワークとの連携機能追加などのシステム改修実施。 (令和4年度運用開始)

令和5年度における取組内容(1)

■ 主な取組

- 物品の調達等に係る電子入札システムの展開
 - ・ 物品の調達等に係る電子入札システムを運用した。
- 一般歳入金のキャッシュレス決済の運用
 - ・ コンビニ収納、スマホ決済、ペイジー収納を運用した。
- 手数料等納付のキャッシュレス化の推進
 - ・ 県への申請手続に伴う手数料等の納付方法について、現在運用中である「電子申請・届出システム」において手数料等のキャッシュレス納付が可能となる「電子納付機能」を追加した。
- LINEを活用した「とくしま消費者トラブル相談」の実施
 - ・ 徳島県消費者情報センターにおいて、LINEを活用した消費生活相談を実施するとともに、タイムリーな注意喚起情報をきめ細かく発信した。
- 電子チケットを活用した文化イベントの実施
第25回徳島県民文化祭主催事業
 - ・ 県内の文化団体等と連携し、県民が文化芸術に親しめる機会を創出した。
 - ・ 民間企業の電子チケットサービスを活用し、利用者の利便性を向上した。

令和5年度における取組内容(2)

■ 令和5年度予算(令和5年度6月補正含む)

74,733千円

- 行政手続等オンライン化推進事業 4,818千円
- 電子入札・電子契約全庁展開事業 7,315千円
- キャッシュレス決済運用費 6,200千円
- 電子申請システム電子納付機能拡張事業
42,000千円
- 消費者を守る！消費生活センターDX機能強化事業のうち
「消費者トラブルSNS相談事業」 4,000千円
- 徳島県民文化祭開催事業 10,400千円

令和5年度における取組内容(参考)

■ 主な取組

➤ 電子チケットを活用した文化イベントの実施 第25回徳島県民文化祭主催事業

「吉本新喜劇&バラエティ in とくしま」

- 日時 10月29日(日)①12時開演
②16時開演
- 場所 あわぎんホール(県郷土文化会館)
- 内容 県民が日頃接する機会の少ない芸能・演芸公演として、絶大なネームバリューと実績がある吉本興業(株)による上方文化の漫才と、60年以上の歴史を有する大衆芸能・吉本新喜劇を組み合わせた公演を開催
- 来場者 1,200名
- 民間企業の電子チケットサービスを活用

第25回徳島県民文化祭
メインプログラム

吉本新喜劇 & バラエティ in とくしま

出演者: かつみやまゆり、あまのりょう、らみー、中嶋健一、酒井雄、ほろあき恵、笑い飯、たけなす、たけなす、たけなす

2023年10月29日(日) 全席指定 前席(税込) 4,500円 U-18 2,500円
当日(税込) 5,000円 U-18 3,000円

あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
1階ホール ■徳島県徳島市藍町2丁目14番地

1回目	11:30	12:00
2回目	15:30	16:00

チケット取り扱い
あわぎんホール: WEB/窓口/電話予約
FANYチケット: <https://yoshimoto.funity.jp/>

【チケットに関するお問合せ】
あわぎんホール: 088-622-8121
FANYチケット問合せダイヤル: 0570-550-100
【公演に関するお問合せ】
徳島県文化祭開催委員会事務局: 088-621-2552

主催: 徳島県、徳島県民文化祭開催委員会、公益財団法人徳島県文化振興財団

令和6年度における取組予定(1)

■ 主な取組

➤ 行政手続のオンライン化の推進

- 「電子申請・届出システム」において、手数料等の電子納付を活用し、県への申請手続のオンライン化を推進する。

➤ 物品の調達等に係る電子入札システムの展開

- 物品の調達等に係る電子入札システムを運用する。

➤ 一般歳入金のキャッシュレス決済の運用

- コンビニ収納、スマホ決済、ペイジー収納を運用する。

➤ LINEを活用した「とくしま消費者トラブル相談」の実施

- 徳島県消費者情報センターにおいて、LINEを活用した消費生活相談を実施するとともに、タイムリーな注意喚起情報をきめ細かく発信する。

➤ 電子チケットを活用した文化イベントの実施

第26回徳島県民文化祭主催事業

- 県内の文化団体等と連携し、県民が文化芸術に親しめる機会を創出
- 民間企業の電子チケットサービスを活用し、利用者の利便性を向上

令和6年度における取組予定(2)

■ 令和6年度予算

30,861千円

- 行政手続等オンライン化推進事業 4,838千円
- 電子申請システム電子納付機能拡張事業
1,000千円
- 電子入札システム運用管理事業 5,525千円
- キャッシュレス決済運用費 6,398千円
- 消費者を守る！消費生活センター機能強化事業のうち
「消費者トラブルSNS相談事業」 2,700千円
- 県民文化芸術・創造発信事業のうち
「徳島県民文化祭開催事業」 10,400千円



案件種別

「リーディング」案件として

(該当あり 該当なし)

「オンリーワン」案件として

(該当あり 該当なし)

「ナンバーワン」案件として

(該当あり 該当なし)